



国家公務員共済組合連合会

佐世保共済病院 広報誌

2017
vol.17
第2号

きょうさいだより

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper

INDEX

- ごあいさつ 看護部長 井口 恵美子…………… ①
- 第3回地域医療懇談会を終えて
- 腫瘍内科開設のお知らせ…………… ②
- 総合内科開設のお知らせ
- 診療活動の現況 —小児科— …………… ③④
- 新採用医師の紹介…………… ⑤
- 地域医療連携室より…………… ⑥
- 健診センター長就任のご挨拶
- 編集後記
- 外来診療担当表…………… ⑦

「魚の群れ」 撮影：放射線検査科 早田 浩

ごあいさつ

看護部長 ^{いぐち えみこ} 井口 恵美子



こんにちは。4月1日付けで、当院看護部長に就任いたしました井口でございます。昨年、井口先生が院長就任の際に、「当院の診療機能の特徴を前面に打ち出して、他の基幹病院との役割分担を図って行く。伝統の上に胡座をかくのではなく、新しい時代の医療に対応した変革を行ってゆく。」と述べられていました。看護部としても、その役割の一端を担い、看護部の強みを活かした地域貢献を行おうと考えています。当院の強みの1番は過去より優しく温かい看護師が多い病院として高い評価を得ていることです。それは教えられて身につくものではなく、元より看護者としての高い資質を持つ集団が当院に集まったといえます。その資質と感性に磨きをかけ、より上質の看護を提供していきます。

強みの2番は認定看護師の存在です。現在、救急看護2名、集中ケア2名、皮膚排泄ケア2名、がん化学療法2名、緩和ケア1名、手術室看護1名、感染管理1名、看護管理2名の計8分野13名が院内外で活躍しています。当院規模でこれだけのスペシャリストが集う病院は少なく、県下でもトップクラスの病院だといえます。今後は今以上に活動の場を広げ、あるものを使っていただく精神で、人手不足で外への研修が難しい地域へも積極的に派遣していきたいと思っています。今後とも地域の皆様のご協力とご支援の程よろしくお願い申し上げます。

第3回地域医療懇談会を終えて

院長 ^{いぐち はるお} 井口 東郎

2025年にピークを迎える超高齢化社会を前にして医療の世界は激動の時代を迎えており、医療機関は地域の医療圏におけるニーズを把握した上で自身の立ち位置を決めねばならない難しい判断を迫られています。佐世保県北医療圏においても過剰となっている急性期病床の削減と回復期病床の増加が求められていますが、共済病院は今後も7:1を堅持し、本医療圏の基幹病院の一つとして急性期医療を担ってゆく所存であります。この4月からは内科および小児科の医師が増員となったことで、当院では今年度より内科系輪番回数の増加及び小児救急における市急病診療所の機能を一部肩代わりするとともに、周産期医療の充実といった見地からNICUを開設し、佐世保市総合医療センターの機能を補完してゆく所存であります。また、これまでの療養病棟を地域包括病棟に鞍替えしたことで、入院期間が短縮されるとともに在宅復帰率、リハ、等々の数値をクリアせねばならず、これまで以上のデリケートなベッドコントロールが必要となっています。こういった医療情勢を鑑みますと、地域連携がますます重要性を帯びてきており、この連携なくして病院の存続は成り立たない時代となっております。

この度、当院では3回目となる地域連携懇談会を開催いたしました。佐世保市はもとより西海市、平戸市あるいは松浦市といった近隣の医療圏も含めて総勢164名（57医療機関）の方々にご参加いただきました。共済病院は100年超の歴史を有する病院で、長きにわたって市民の方々から慕われてまいりましたが、伝統に胡座をかいては病院の発展はあり得ず、これまで支えていただいた市民の方々からもそっぽを向かれてしまいます。共済病院は、地域における医療事情の将来像を見据えた変革を厭わず、地域に根ざしたかつ新しい時代のニーズにあった病院へと変貌を遂げてまいりますので、今後とも皆様からの温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

腫瘍内科開設のお知らせ

腫瘍内科 に お けん た 二尾 健太

当院では4月より佐世保地区で初めて腫瘍内科を開設致しました。「腫瘍内科って何をやる科なの?」と感じておられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか? 腫瘍内科とは、がんの全身的治療を専門にした科です。抗癌剤のみならず、診断、治療、緩和ケアなど、がん患者さんの診療に生涯にわたって携わる、それが腫瘍内科です。

近年のがん治療の進歩は目覚ましく、毎年数多くの新規薬剤が適応となり、がん薬物療法の治療成績は向上しています。しかし、全身合併症や社会的背景に様々な問題を抱えた症例が増え、治療適応の判断に困ることもしばしばです。腫瘍内科のみでその様な患者さんをすべて担うことは困難ですが、チームとして最適な医療を提供していきたいと考えております。幸い当院には医師だけでなく、がん診療に長けたメディカルスタッフも多数在籍しております。院内のみならず、地域のがん診療の中心的病院として機能できるよう、体制を整えていきたいと考えております。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

〈対象疾患〉

下記の悪性腫瘍であり切除不能例で化学療法の適応となる方、もしくは周術期の化学療法が必要な方を対象としております。合併症や全身状態不良などにより治療適応の判断に困る症例も気軽にご相談下さい。

1. 消化器がん（食道がん、胃がん、大腸がん、膵がん、胆道がん、肝細胞がんなど）

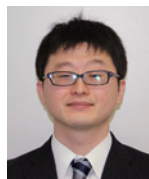
2. 乳がん
3. 原発不明がん
4. 肉腫（GIST、軟部肉腫、他）

*上記疾患であっても、放射線治療が必要な症例など、当院で対応が困難な症例は他院へ紹介させて頂く場合もございます。

〈スタッフ〉井口 東郎（院長）

二尾 健太 篠原 雄大

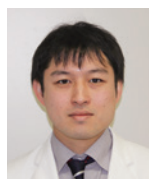
※担当曜日等については裏表紙の外来診療担当表をご参照下さい。



腫瘍内科 に お けん た 二尾 健太

出身大学：九州大学・平成21年
在籍医局：九州大学
専門領域：固形腫瘍
出身地：福岡県

腫瘍内科の新設メンバーとして責任を感じています。アクティブに活動していきたいと思っておりますので、皆様よろしくお祈りいたします。



腫瘍内科 し の は ら ゆ う だ い 篠原 雄大

出身大学：九州大学・平成25年
在籍医局：九州大学
専門領域：固形腫瘍
出身地：山口県

佐世保の良さを日々感じながら働いています。佐世保のがん診療、内科診療に貢献できるように頑張ります。

総合内科開設のお知らせ

総合内科部長 お が わ り ゆ う い ち 小川 隆一

総合内科医の医師像は、医療ネットワークの要としての役割を担うこと、身体・精神の統合的・機能的視野から診断・治療を行うことですが、その具体的な医師像は置かれている診療現場により異なるという特徴があります。当院の総合内科では、特定の臓器のみを診るのではなく、全身を総合的に診療し、さらには心理社会的要因を視野に入れた統合的な診療を行います。

〈診療内容〉

1. 受診する専門診療科を特定できない症状や検査異常についての診療
2. ストレスなどの心理社会的要因が深く関与している身体の症状・病気の診療

身体だけでなく心（脳）にも働きかけることで身体の症状・病気の改善をめざします。

対象となりうる症状は、

食欲不振・亢進、体重減少・増加、頭痛、動悸、胸痛、腹痛、腹部膨満感、下痢、便秘、発熱、睡眠障害、全身倦怠感 などです。

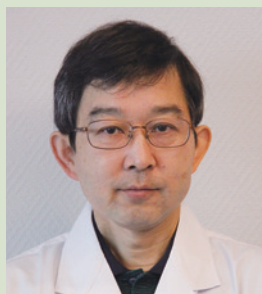
佐世保・県北地域の医療に貢献できるように努めてまいります。どうぞよろしくお祈り申し上げます。



総合内科 お が わ り ゆ う い ち 小川 隆一

出身大学：九州大学・平成2年
在籍医局：九州大学
専門領域：心身医療
出身地：福岡県

変化に柔軟に対応できるしなやかさを身に付けたいものです。御指導のほどよろしくお祈り申し上げます。



小児科
部長 上玉利 彰

1. はじめに

当院小児科は小児科学会が提唱する集約化の流れにより、平成21年4月以降は小児科医1名での診療となっていました。24年7月から2名、28年1月から3名、そして29年4月からは九州大学のご厚意で1名派遣していただき、4名体制となりました。現在の診療活動について簡単にご紹介させていただきます。

2. アレルギー診療

当院小児科の大きな柱となるのがアレルギー診療で、2名のアレルギー専門医がおり、日本アレルギー学会の教育施設にも認定されています。従来より気管支喘息の診断と治療、生活指導に関して県北の中心施設として精力的に行ってききましたが、これに加えて近年関心が高まっている食物アレルギーに対しても以前より食物経口負荷試験を行い、除去食解除の方向性を判断しています。図1に当科でのこれまでの食物経口負荷試験の実施数を示します。さらに28年4月には『小児アレルギーセンター』（顧問：濱崎雄平佐賀大学名誉教授、センター長：合田裕治）が開設されました。気管支喘息や食物アレルギー

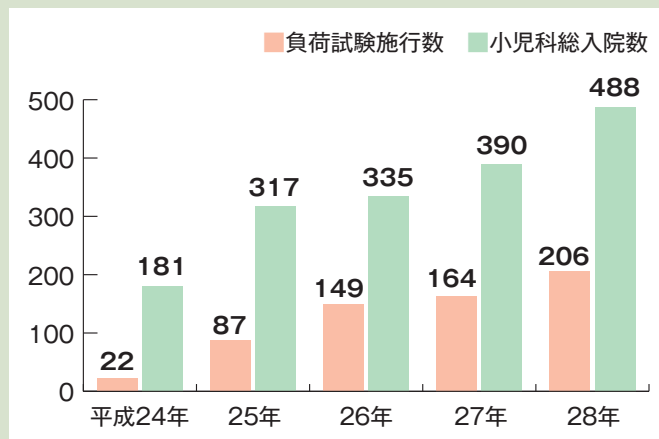


図1 食物経口負荷試験

以外のアレルギー性疾患（アトピー性皮膚炎やアレルギー性鼻炎など）に対しても、皮膚科や耳鼻咽喉科の先生方と協力し診療を行っています。

3. 新生児医療

当院小児科のもうひとつの柱が新生児医療です。現在、未熟児室として10床を有していますが、このうち3床がNICUとして稼働することになりました。1,000g未満の超未熟児や重症仮死、先天性心疾患などの新生児は、近隣の佐世保市総合医療センターへお願いすることになり、当院では新生児黄疸や低血糖など比較的軽症の未熟児・新生児が対象となりますが、早産児についてもおおむね30～34週以降は対応する方針としています。図2-A および図2-Bに28年に未熟児室へ入院した新生児の概要を示します。

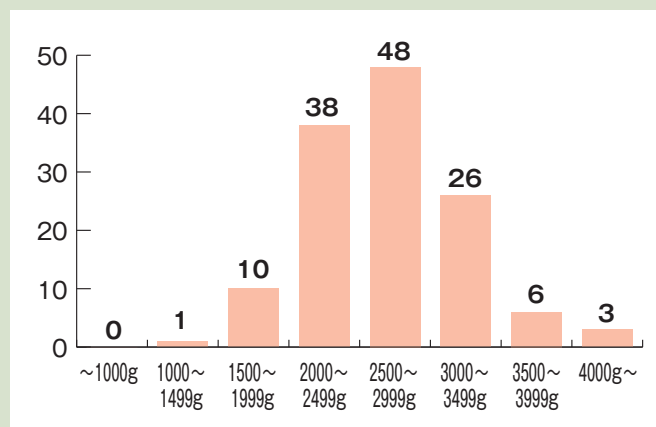


図2-A 未熟児入院数（出生体重別）

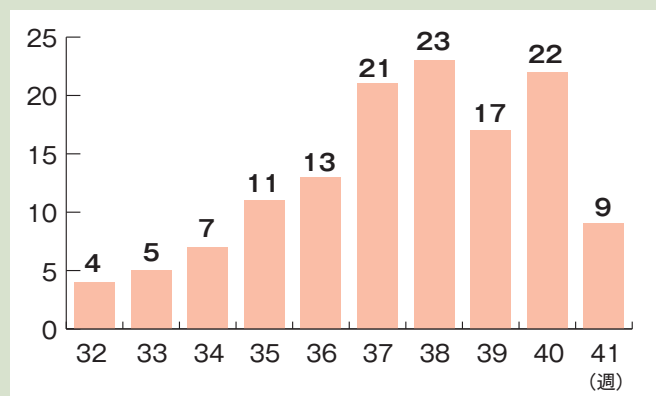


図2-B 未熟児入院数（在胎週数別）

4. 血液・腫瘍性疾患

常勤医の一人が小児血液・がん専門医であり、症例数としては少ないと思われませんが今後はこの方面の診療も充実させていく考えです。現在日本では26年に発足したJCCG（日本小児がん研究グループ）が、白血病をはじめとした血液腫瘍や神経芽腫・肝芽腫といった固形腫瘍に対する治療研究を行っています。日本で小児がんの治療を行っているほぼすべての施設が参加していますが、長崎県では長崎大学と当院が施設認定（当院は28年より）を受けており、当院は県北で唯一小児がんの治療が行える施設となっています。参考までに以下に28年に診療した血液・腫瘍性疾患および症例数を示します。

- 急性リンパ性白血病：1 症例
- 再生不良性貧血：1 症例
- 免疫性血小板減少症：1 症例
- 好中球減少症：3 症例

5. 時間外診療

時間外診療については、小児科医数の関係で十分な対応ができていませんでした。これからの検討課題ではありますが、当面29年4月から毎月第1・第3日曜日の20:00～23:00に夜間診療を開始することになりました。状況を見ながらにはなりますが、平日の時間外診療や急病診療所からの紹介患者さんの受け入れなど、無理のない範囲で当院の特色を活かしながら対応して行きたいと思えます。

6. おわりに

県北の小児科医療はやや危機的状況にあると思えますが、佐世保市総合医療センターと佐世保中央病院、そして当院の小児科を有する3つの病院がお互いの得意分野を活かしながら協力

しあい、子どもたちとそのご家族のためによりよい医療を提供していきたいと思えます。



写真1 NICU



写真2 未熟児室



写真3 NICUにて

新採用医師の紹介

ペインクリニック麻酔科部長

さかい てつや
境 徹也



- ①長崎大学・平成7年
- ②長崎大学 ③慢性疼痛
- ④福岡県
- ⑤難治体の疼痛疾患の診療を行っております。何かありましたら、ご相談下さい。よろしくお願いいたします。

- ①出身大学・卒業年
- ②在籍医局
- ③専門領域
- ④出身地
- ⑤趣味、その他一言



小児科医長 **村田 憲治**

むらた けんじ



- ①長崎大学・平成18年
- ②九州大学 ③小児科一般
- ④福岡県 ⑤出身大学がある長崎県のこどもたちのために働くことができ、うれしく思っています。よろしくお願いいたします。

整形外科医長 **烏山 和之**

からすやま かずゆき



- ①佐賀大学・平成18年
- ②九州大学
- ③股関節外科・関節リウマチ
- ④平戸市 ⑤7年ぶりに地元で働くことができ、大変うれしく思っております。皆様、御指導の程よろしくお願い申し上げます。

整形外科 **伊東 孝浩**

いとう たかひろ



- ①佐賀大学・平成21年
- ②九州大学 ③膝・外傷
- ④熊本県 ⑤1年ぶりに共済病院へ戻ってまいりました。佐世保の医療に貢献できる様、日々精進したいと思います。

整形外科 **松尾 拓**

まつ おひろし



- ①山梨大学・平成25年
- ②九州大学
- ③整形外科一般
- ④大分県
- ⑤佐世保のために精一杯頑張ります。

整形外科 **山名 真士**

やまな まさし



- ①久留米大学・平成26年
- ②九州大学
- ③整形外科一般
- ④福岡県
- ⑤精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

耳鼻咽喉科 **友延 恵理**

とも のべ えり



- ①長崎大学・平成22年
- ②九州大学
- ③耳鼻咽喉科一般
- ④福岡県 ⑤大学が長崎だったため、長崎という地に大変縁を感じています。これからよろしくお願いいたします。

産婦人科 **二尾 愛**

にお あい



- ①九州大学・平成21年
- ②九州大学 ③産婦人科一般
- ④福岡県 ⑤3年ぶりに戻ってきました。変わらぬ温かい雰囲気の中で、どんどん婦人科検診に来ていただければと思います。

産婦人科 **中村 友里恵**

なかむら ゆりえ



- ①山口大学・平成25年
- ②九州大学
- ③産婦人科一般
- ④山口県 ⑤佐世保の医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

外科 **緒方 傑**

おがた すぐる



- ①福岡大学・平成24年
- ②久留米大学
- ③外科一般
- ④福岡県 ⑤地域医療に貢献できるように精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

循環器内科 **吉村 英恵**

よしむら はなえ



- ①川崎医科大学・平成26年
- ②久留米大学
- ③循環器内科一般
- ④福岡県 ⑤趣味は料理、旅行です。至らぬ点多くご迷惑おかけする事もあるかとは思いますが、日々精進して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

腎臓内科 **淡浪 由希**

あわなみ ゆき



- ①佐賀大学・平成26年
- ②佐賀大学
- ③腎臓内科一般
- ④福岡県
- ⑤精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

放射線科 **近末 智雅**

ちかすえ ともりの



- ①久留米大学・平成26年
- ②久留米大学
- ③放射線科一般
- ④広島県
- ⑤未熟者ですが頑張りますのでよろしくお願いいたします。

泌尿器科 **大坪 亜紗斗**

おおつぼ あさと



- ①久留米大学・平成26年
- ②長崎大学 ③泌尿器科一般
- ④長崎市 ⑤趣味はバスケットです。精一杯佐世保に貢献したいと思っております。よろしくお願いいたします。

消化器内科 **谷口 育洋**

たにぐち やすひろ



- ①長崎大学・平成26年
- ②長崎大学 ③消化器内科一般
- ④大村市 ⑤医師4年目です。趣味は将棋です。私が「乳母車を押している」との目撃情報がありますが、それは総合医療センターにいる兄です。飲みの誘いは断らない主義なので、機会があったら誘って下さい。よろしく申し上げます。

歯科口腔外科 **濱田 雄太**

はまだ ゆうた



- ①九州大学・平成27年
- ②なし
- ③歯科口腔外科一般
- ④鹿児島県
- ⑤明るく元気に頑張ります。

地域医療
連携室より

Part.
36

す どう 内 科

〒858-0926 佐世保市大湊町60-8 TEL 0956-47-4855

す どう 病院長 須藤 康司 先生



大湊町で内科を開業しております須藤です。内科一般、上部消化管内視鏡検査などを行っております。もともと父が昭和54年に当地に須藤内科医院を開業しておりました。私は中学入学と同時に20年以上佐世保を離れておりましたが、平成16年8月に佐世保に戻ることになり暫く父と2人で診療を行っておりました。その後、歯科医をしております弟も佐世保に戻ることになり、須藤内科医院を建て替えることにな



須藤院長（前列中央）とスタッフの皆さん

りました。平成26年3月4日より、すどう内科として新規開院し現在スタッフ9名で外来診療を行っております。弟の歯科医院（すどう歯科）も同じ敷地内に壁を隔て、隣同士で診療を行っております。新規開院後も父と2人で診療を行っていましたが、父も88歳と高齢となり、現在は体調を崩し診療することが出来なくなり今は療養に専念しております。

父が佐世保共済病院の出身でもあり、父の代より貴院には大変お世話になっております。患者様の診療等で困り、ご相談した際には先生方は大変ご多忙にもかかわらず、いつも受け入れて頂きまして感謝しております。共済病院の先生方、スタッフの皆様にも多々ご迷惑をおかけしていると思いますが、いつも快く引き受けて頂きまして誠に有難うございます。この場をお借りしまして御礼申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。

健診センター長就任のご挨拶

健診センター長 さとう ひろのぶ 佐藤 浩信



- 出身地：佐世保市
- 出身大学：九州大学 昭和60年卒
- 専門領域：消化管疾患・リウマチ性疾患、一般内科
- 所属学会：日本内科学会
日本消化器内視鏡学会
日本リウマチ学会

平成24年から健診業務を担当していますが、このたび健診センター長を拝命しました。

健診を担当するようになり指導するばかりでは

と私もウォーキングを始めましたが、すれ違う人達と挨拶を交わすたび心も健康になることに気付きました。

健康診断の結果をみて次の行動をどうするか受診者により様々です。受けっぱなし健診にならないよう必要な二次検査の説明を行い、また疾病予防のため生活習慣で改善できることはないか一緒に考え、皆様の健康寿命を延ばすことに献身的に努めてまいります。よろしく願いいたします。

編集後記

内科系は4名、小児科は1名、麻酔科は1名と計6名増員となり、新たに腫瘍内科、総合内科、NICUの診療体制ができました。これから更に充実した診療ができるよう努力して参ります。よろしく願いします。編集委員 原 敬一



佐世保共済病院 外来診療担当表

平成 29 年 7 月 1 日現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
腎臓内科	部長	福成 健一	●						●				腎臓疾患・人工腎臓
	医長	金谷 晶子			●			●					腎臓疾患
	医員	池田 裕貴	●					●					腎臓疾患
	〃	淡浪 由希					●				●		腎臓疾患
循環器内科	部長	金谷 誠司					●		●				循環器疾患
	医員	吉村 英恵	●						●				循環器疾患
	非常勤医	田渕くみ子									●		循環器疾患
	〃	横山 晋二					●						循環器疾患
	〃	溝口ミノリ			●								循環器疾患
	〃	熊埜御堂淳										●	循環器疾患
	〃	眞島 涼平	●	●									循環器疾患
呼吸器内科	非常勤医	柴原 大典									●		呼吸器疾患
	〃	榎津 愛実					●						呼吸器疾患
糖尿病内科	非常勤医	牟田 芳美					▲	▲					▲は第2・4週のみ診察を行います
消化器内科	部長	河野 健次			●		●						肝臓疾患
	消化器センター長	宿輪 三郎	●								●		消化器内科疾患
	部長	丸山 祐二	●						●				消化器内科疾患
	医員	谷口 育洋					●						消化器内科疾患
総合内科	部長	小川 隆一			●				●		■	■：心身医療診察日	
腫瘍内科	院長	井口 東郎					●						膵がん・胆道がん
	医員	二尾 健太	●				●				●		1.消化器がん(食道がん・胃がん・大腸がん・膵がん・胆道がん・肝細胞がんなど) 2.乳がん、3.原発不明癌、4.肉腫(GIST・軟部肉腫)・その他
	〃	篠原 雄大			●				●				
外科	副院長	井原 司					●		●				消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科
	乳腺外科部長	原田 洋			●								消化器外科・乳腺外科・一般外科
	消化器外科部長	富崎 真一	●	●		●							消化器外科・内視鏡下外科・一般外科
	肝胆膵外科部長	丸山祐一郎	●					●		●			消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	医長	高木 克明			●					●			消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	医員	緒方 傑					●		●		●		一般外科
	非常勤医	川畑 方博					●						肝胆膵外科・消化器外科・一般外科
	〃	武田 雄二							▲				呼吸器外科(▲は第1週のみ診察を行います)
乳腺外来					●		●				●		※乳癌検診は、10時までに受付を行って下さい(要予約)
					緒方		原田				原田		
小児科	副院長	岡 尚記			●		●				●		小児アレルギー疾患、気管支喘息、小児一般
	部長	上玉利 彰	●		●				●				小児血液、小児がん、小児一般
	アレルギーセンター長	合田 裕治	●		●		●		●		●		小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息
	医長	村田 憲治	●				●				●		小児感染症、小児一般
	アレルギーセンター副	濱崎 雄平							▲	▲			小児アレルギー疾患(▲は第3週のみ診察を行います)
	乳児健診				●								火曜 午後1時から診察開始 午後2時までに受付を行って下さい
慢性外来							●					水曜 午後2時から診察開始	
喘息外来										●		木曜 午後2時から診察開始	
脳神経外科	部長	山川 勇造		■					●			■	脳神経外科一般
	医長	尾藤 昭次	●		●		●				●		■は午後1時30分から診療開始 午後4時までに受付を行って下さい
整形外科	顧問	萩原 博嗣	●									●	膝・股関節疾患、人工関節置換術、骨折、スポーツ障害、小児整形外科
	部長	水城 安尋			●		●					●	上肢の外科(肩肘手)、足部外科、スポーツ障害
	医長	内村 大輝			●				●		●		上肢の外科(肩肘手)、スポーツ障害
	〃	烏山 和之	●		●				●				膝・股関節外科、リウマチ
	医員	上田 幸輝	●				●					●	膝・肩関節疾患、腫瘍
	〃	伊東 孝浩	●				●		●				膝・股関節疾患
	〃	松尾 拓	●		●		●		●				整形外科一般
〃	山名 真士	●									●	整形外科一般	
泌尿器科	診療部長	江口 二郎	※		●				●		●		尿路結石、尿路生殖器腫瘍、排尿障害、尿路感染
	部長	中村 貴生	※		●		●		●				※の第2・4週(江口)第1・3・5週(中村)が診察を行います
	医員	大坪亜紗斗	●				●				●		
産婦人科	部長	鶴地 伸宏	●		■		●		●				産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患
	〃	木下秀一郎			●		●		■		●		腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患
	医員	二尾 愛	■		●				●		●		●：婦人科診療日 ■：産科診療日
	〃	柿添 絵里	●		●		■				●		
	〃	中村友里恵	●				●		●		■		
眼科	医長	原 潤	●		●	※	●	※	●		●	※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、翼状片手術、レーザー光凝固術
	医員	大久保美佳	●		●	※	●	※	●		●	※	
			※：火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)										
耳鼻咽喉科	部長	田浦 政彦	●		●		●		●		●		頭頸部腫瘍、嚥下障害、耳・鼻・咽喉頭などの手術
	医員	友延 恵理	●		●		●		●		●		
放射線科	部長	野々下政昭	※検査・画像診断についてのお申し込み・お問合せは、外来までお電話下さい。										
	医長	梶原 寿浩											
	医員	近末 智雅											
麻酔科	部長	深野 拓	●		●							●	月～金午前ペイン・緩和ケア外来
	医長	木本 文子			●		●		●				月～金午後は手術麻酔
	医員	豊田 智美											
	非常勤医	別府 幸岐											
ベタケニク麻酔科	部長	境 徹也	●		●		●		●		●		月～金午後は手術麻酔 受診等のお問合せは、直接外来までお電話下さい。
病理診断科	顧問	井関 充及	細胞診断・病理組織診断全般										
歯科口腔外科	部長	窪田 泰孝	●	※	●	※	●		●	※	●	※	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症
	医員	藤永 貴大	●	※	●	※	●		●	※	●	※	歯性感染症など(※は予約患者のみの診察になります)
	〃	濱田 雄太	●	※	●	※	●		●	※	●	※	
健診センター	健診センター長	佐藤 浩信	※お申し込み・お問い合わせは、健診センターまでお電話下さい。健診センター直通電話 0956-22-6155										
	医長	原 敬一											